

Select from テーブル,・・・で指定する個数の上限目安
(結合させるテーブルの最大指定個数)

Select * From テーブル 1, テーブル 2, テーブル 3, ……
↑

結合するテーブルが増加すると、実行計画の結合順序の組合せパターンが増加していき、
解析時間が長時間化される

n個のテーブルでの結合順序は、n！通り存在することになる

最大のテーブル結合数は、**6テーブル**程度とすることが望ましい